

第55回 日本薬剤師会学術大会について

開催日時：2022年10月9日(土)～10日(日)
場所：仙台国際センター
概要：日本ジェネリック製薬協会(以下、GE薬協)では、本学術大会に企業展示に共催し、「製品の供給状況について」ページおよびジェネリック医薬品の信頼回復へ向けての取組みについて説明を行いました。また、9日に開催された分科会にはGE薬協から川俣副会長がシンポジストとして参加しました。

【分科会概要】

分科会6 テーマ：後発医薬品の供給問題と安定供給に向けた対策

日時：2022年10月9日(日) 14:00～16:00
場所：仙台国際センター 第11会場

座長：森 昌平 氏(公益社団法人 日本薬剤師会 副会長)
高橋 均 氏(一般社団法人 宮城県薬剤師会 理事)

シンポジスト：①山本 剛 氏(厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課ベンチャー等支援戦略室 室長)
「医薬品の安定供給に向けた行政の取組みについて」
②川俣 知己 氏(日新製薬株式会社 代表取締役社長/日本ジェネリック製薬協会 副会長)
「後発医薬品の安定供給の原状と将来展望ー製造の立場からー」
③山口 聡一 氏(株式会社バイタルネット 取締役/執行薬品物流本部長/薬事管理担当/
医薬情報企画担当/物流開発担当/川口センター長)
「後発医薬品の出荷調整に対する医薬品卸の対応」
④小田 真稔 氏(公益社団法人 福岡県薬剤師会 専務理事)
「医薬品提供体制の現状と薬局・薬剤師の役割」



写真：企業展示の様様